

教科名	国語	科目名	論理国語	単位数	2	対象	2 学年
担当者	正路泰子・太田遥香・高野亜里						
使用教科書			使用教材			年間授業時数	
新編論理国語（東京書籍）			新版カラー版新国語便覧（第一学習社） しっかり書いて意味で覚える漢字トレーニング（いいずな書店）			70	
学期	月	指導内容		指導目標			時数
1 学 期	4	筆者の考え方や感じ方を的確に読み取る ・随想「対話とは何か」		・書き手の意図を捉え、他者と自己の考えを交流することの意義について理解する。			
	5	働くことの意義について考える。 ・評論「楽に働くこと、楽しく働くこと」		・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら、描かれた内容と、内容の描かれ方とに注目しながら読む。			
	6	評論を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。 ・評論「ふしぎ」ということ」		・文章を読んで関心をもった事柄について課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表する。 ・書き手の、人間に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取り、自分の生き方について考える。			
	7	評論を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえる。 ・評論「ふしぎ」ということ」		・文章を読んで関心をもった事柄について課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表する。 ・書き手の、人間に対する、ものの見方、感じ方、考え方を読み取り、自分の生き方について考える。			
2 学 期	9	文章構成に着目して安心の本質を読み取る。 ・評論「安心について」		・文章を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。 ・筆者の文章を読み、内容に含まれる引用文が本文に与える効果について考える。			
	10	過去の歴史から現代の在り方を考える ・評論「少女たちの「ひろしま」」		・本文に記載されている写真の意味を本文の内容と照らし合わせながら的確につかむ ・戦争下に生きた人々との日常と悲劇を抑え、現代の社会における生き方や有り方について自己の意見を持つ			
	11	自分の考えを効果的に表現する ・評論「ラップトップ抱えた「石器人」」		・文章を読み、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。			
	12	展開に着目し、論点を捉える ・評論「思考の肺活量」		・事実と主張の関係について注意して文章を読み、人間の脳の働きについて考える。 ・比喩表現に注意して内容を読みとり、思考のあるべき姿について理解を深める。			
3 学 期	1	学問的な見地から書かれた評論を読み、ものの見方を広げる。 ・評論「弱肉強食は自然の摂理か」		・人物、情景、心情の描写などを的確にとらえながら、描かれた内容と、内容の描かれ方とに注目しながら読む。			
	2	「わたし」の捉え方について理解する ・評論5「複数の「わたし」」（松村圭一郎）6時間		・抽象的な文章に触れて、対比や接続詞など構造を捉え			
	3	「わたし」の捉え方について理解する ・評論5「複数の「わたし」」（松村圭一郎）6時間		・抽象的な文章に触れて、対比や接続詞など構造を捉え			
評価の観点	趣 旨					評価の方法	
知識・技能	文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。					・定期試験 ・授業内小テスト	
思考・判断・表現	「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながらい要旨を把握している。					・定期試験 ・授業内小テスト ・提出物 ・授業ワークシート	
主体的に学習に取り組む態度	粘り強く筆者独自の「視点」を理解し、今までの学習を生かして考えを深めようとしている。					・提出物 ・授業態度	